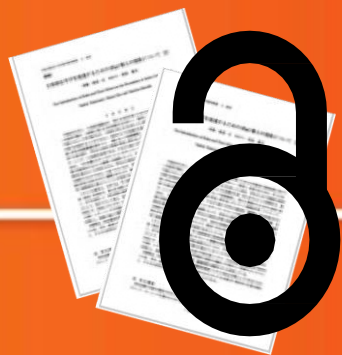


オープンアクセスウィーク

2018.10.22-28

“Designing Equitable Foundations
for Open Knowledge”



オープンアクセスとは…

近年、学術雑誌の価格高騰や大学・研究機関における雑誌購入予算の縮減などにより、研究者が必要な文献を入手することがますます困難な状況になってきています。地域や貧富の差なく誰もが学術文献にオンラインアクセスできるようにしようという著者側の活動がさかんです。

学術研究活動による所産をインターネットを通じて無料で公開し、世界の人々が対価なくこれを楽しむことを**オープンアクセス(OA)**といいます。学術文献への扉を開くことにより、知識が広く共有され、学術研究のさらなる発展を促すことが期待されています。その**鍵**は、研究者ひとりひとりの手に委ねられています。

オープンアクセスウィークとは…

オープンアクセスウィークは、毎年10月に、世界各地でOAに関連する様々なイベントを開催する取り組みで、2018年は10月22日から28日にかけて行われます。今年のテーマは、“Designing Equitable Foundations for Open Knowledge”(オープンナレッジの基盤を整える)です。どこの国の研究者にも、公平に、必要な情報を得られるオープンな仕組みが必要です。

国内でもOAを広めるために、オープンアクセスウィークにイベントや広報活動を行っています。

各機関の例



冊子
(鳥取大学)



ポスター
(富山大学)



イベント(午後の講座：オープンアクセスとハゲタカジャーナル)
(北海道大学)

オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)とは…

オープンアクセスリポジトリ推進協会(JPCOAR)は、リポジトリを通じた知の発信システムの構築を推進し、リポジトリコミュニティの強化と、我が国のオープンアクセス並びにオープンサイエンスに資することを目的として、国公私立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所の間の連携・協力協定に基づき2016年7月に設立されました。現在、国内の580を超える機関が協力して、オープンアクセス並びにオープンサイエンスを進める活動をしています。

JPCOAR

<https://jpcoar.repo.nii.ac.jp/>